

FUJITSU Software Systemwalker Centric Manager

X

ネットワーク制御信号灯(NHV6-3DP-RYG)

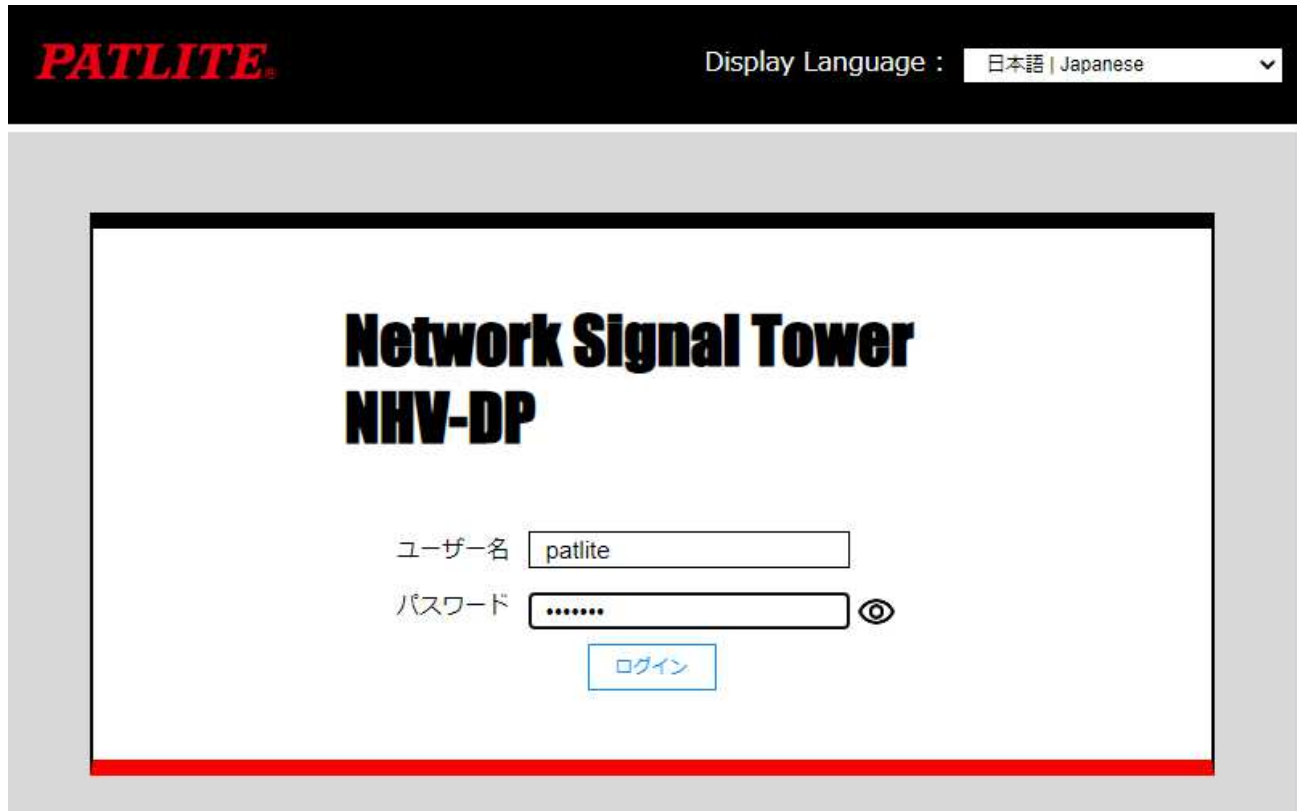
ネットワーク制御信号灯(NHB4-3-RYG)

連携手順書

富士通株式会社

ネットワーク制御信号灯(NHV6-3DP-RYG)の設定.....	2
ネットワーク制御信号灯(NHB4-3-RYG)の設定.....	8
FUJITSU Software Systemwalker Centric Managerの設定	14

ネットワーク制御信号灯(NHV6-3DP-RYG)を起動します。ログイン画面でユーザ名欄に「patlite」、パスワード欄に「patlite」と入力後、ログインします。



Webセットアップツールの初期画面が表示されます。

機器名称	MAC アドレス	Firmware Version
Network Signal Tower	[Redacted]	1.00

本体情報			
機種	NHV-DP		
動作電源	24V DC		
本機時刻	2022/11/8 9:33:28	時刻を設定する	

クリアボタン	● 有効	SNMPコマンド受信機能	● 有効
テストボタン	● 有効	TRAP受信機能	● 有効
音量 +/- ボタン	● 有効	SNMP対応機器監視機能	● 有効
接点入力 1	● 無効	SNMP通知機能	● 有効
接点入力 2	● 無効	SSHコマンド受信機能	● 無効
接点入力 3	● 無効	RSHコマンド受信機能	● 無効
接点入力 4	● 無効	HTTPコマンド受信機能	● 無効
接点出力 1	● 無効	ソケット通信機能	● 無効
接点出力 2	● 無効	Azure接続	● 未接続
		AWS接続	● 未接続

DHCPを利用する場合(設定反映のためネットワーク再起動が必要です)
 “本体設定”の“ネットワーク設定”画面で、設定方法として「自動設定」を選択します。また、ホスト名に「r[]」を入力し、「設定」ボタンをクリックします。

機体名称: Network Signal Tower | MAC アドレス: [] | Firmware Version: 1.00

本体設定 > ネットワーク設定

機能の有効化: ネットワーク設定

IPv4 設定方法: 自動設定

IPv6 設定方法: 自動設定

IPv6 リンクローカルアドレス: []

IPv6 IPアドレス: []

IPv6 プレフィックス長: []

IPv6 デフォルトゲートウェイ: []

IPv6 DNSサーバーアドレス: []

IPv4 IPアドレス: []

IPv4 サブネットマスク: []

IPv4 デフォルトゲートウェイ: []

IPv4 DNSサーバーアドレス: 0.0.0.0

ホスト名: [r[]]

固定IPを利用する場合(設定反映のためネットワーク再起動が必要です)
 “本体設定”の“ネットワーク設定”画面で、設定方法として「手動設定」を選択しIPアドレスなど必要な情報を設定します。また、ホスト名に「r[]」を入力し、「設定」ボタンをクリックします。

機体名称: Network Signal Tower | MAC アドレス: [] | Firmware Version: 1.00

本体設定 > ネットワーク設定

機能の有効化: ネットワーク設定

IPv4 設定方法: 手動設定

IPv6 設定方法: 自動設定

IPv6 リンクローカルアドレス: []

IPv6 IPアドレス: []

IPv6 プレフィックス長: []

IPv6 デフォルトゲートウェイ: []

IPv6 DNSサーバーアドレス: []

IPv4 IPアドレス: []

IPv4 サブネットマスク: []

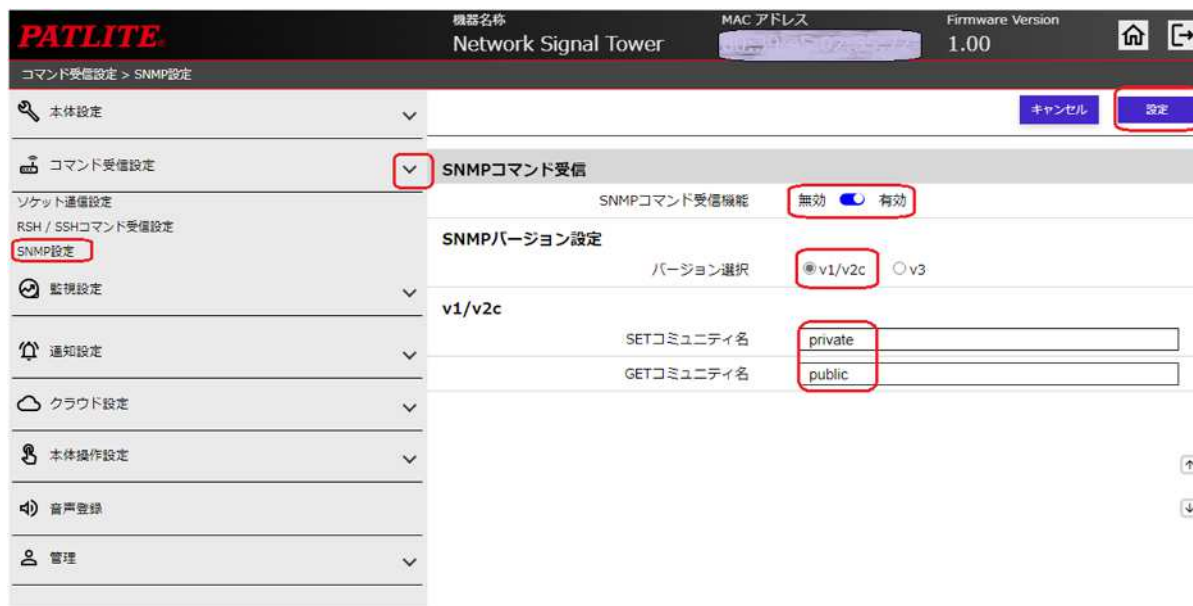
IPv4 デフォルトゲートウェイ: []

IPv4 DNSサーバーアドレス: 0.0.0.0

ホスト名: [r[]]

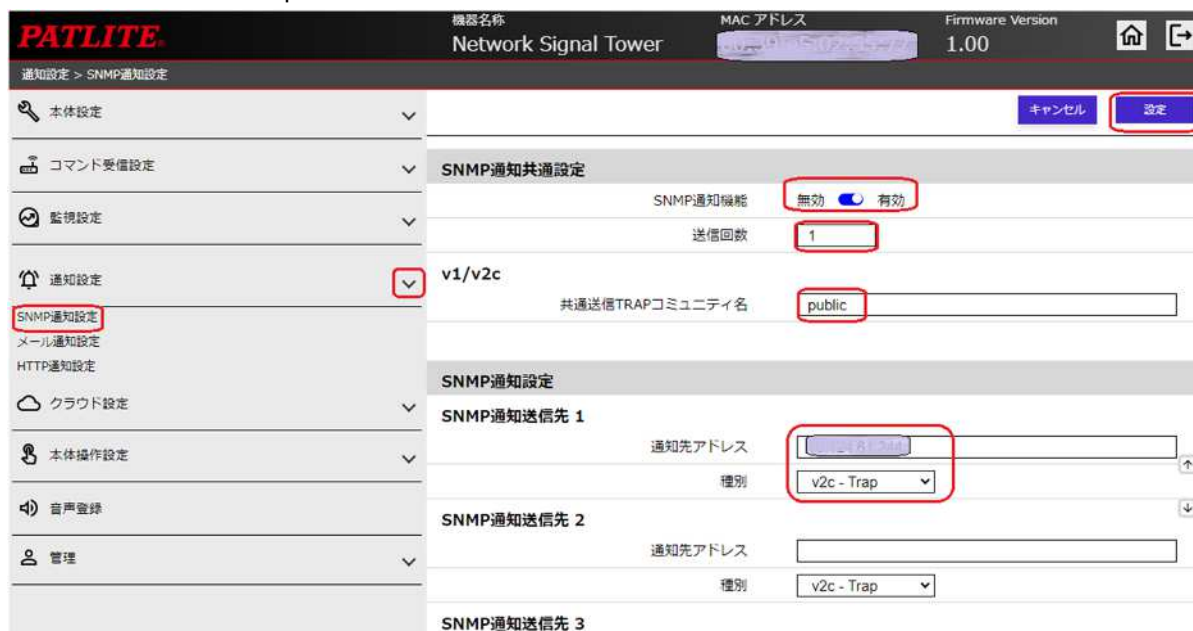
“コマンド受信設定”の“SNMP設定”画面で以下の設定を行い、「設定」ボタンをクリックします。

- SNMPコマンド受信
SNMPコマンド受信機能：「有効」を選択
- SNMPバージョン設定
バージョン選択：「v1/v2c」を選択
- v1/v2c
SETコミュニティ名：「private」を入力
GETコミュニティ名：「public」を入力



“通知設定”の“SNMP通知設定”画面で以下の設定を行い、「設定」ボタンをクリックします。

- SNMP通知共通設定
SNMP通知機能：「有効」を選択
送信回数：TRAPの送信回数を入力
共通送信TRAPコミュニティ名：「public」を入力
- SNMP通知設定
通知先アドレス：「トラップ送信先のIPアドレス」を入力
種別：「v2c - Trap」を選択



“監視設定”の“TRAP受信設定・基本設定”画面で以下の設定を行い、「設定」ボタンをクリックします。

- TRAP受信基本設定
TRAP受信機能：「有効」を選択
- SNMPバージョン設定
バージョン選択：「v1/v2c」を選択
- v1/v2c
受信TRAPコミュニティ：「public」を入力

The screenshot shows the configuration page for a PATLITE Network Signal Tower. The breadcrumb trail is 監視設定 > TRAP受信設定 > 基本設定. The left sidebar contains a tree view of settings, with '監視設定' and its sub-item '基本設定' highlighted with red boxes. The main content area shows the following settings:

- TRAP受信基本設定**: TRAP受信機能 is set to '有効' (Enabled).
- SNMPバージョン設定**: バージョン選択 is set to 'v1/v2c'.
- v1/v2c**: 受信TRAPコミュニティ is set to 'public'.

Buttons for 'キャンセル' (Cancel) and '設定' (Apply) are visible at the top right of the configuration area.

“監視設定”の“TRAP受信設定・受信設定”画面で以下の設定を行い、「設定」ボタンをクリックします。

- 受信TRAPグループ設定1
グループ名称：任意のグループ名を入力
TRAP通知元アドレス：TRAPの通知元IPアドレスを入力
- グループ1 - TRAP受信時動作設定
SNMP通知：「無効」を選択
その他、TRAP受信時の動作を設定

“グループ1 - TRAP受信時動作設定”はページの一番下にあります。画面スクロールなどで表示・設定してください。

“本体操作設定”の“クリア動作設定”画面で以下の設定を行い、「設定」ボタンをクリックします。

- クリアボタン設定
クリアボタン：「有効」を選択
- クリアボタン押下時通知設定
SNMP通知：「有効」を選択
段階クリア：「一括クリア」を選択

機体名称: Network Signal Tower | MAC アドレス: [REDACTED] | Firmware Version: 1.00

本体操作設定 > クリア動作設定

本体設定 [キャンセル] [設定]

コマンド受信設定

監視設定

通知設定

クラウド設定

本体操作設定

クリア動作設定

クリアボタン設定
クリアボタン 無効 有効

クリアボタン押下時通知設定

メール送信 無効 有効

SNMP通知 無効 有効

HTTPコマンド送信 無効 有効

MQTT送信 無効 有効

段階クリア 一括クリア 2段階クリア

信号灯クリア

赤	無効	<input checked="" type="checkbox"/>	有効	[Red]	[↑]
黄	無効	<input checked="" type="checkbox"/>	有効	[Yellow]	
緑	無効	<input checked="" type="checkbox"/>	有効	[Green]	[↓]
青	無効	<input checked="" type="checkbox"/>	有効	[Blue]	
白	無効	<input checked="" type="checkbox"/>	有効	[White]	

SNMPクリア時通知設定

メール送信 無効 有効

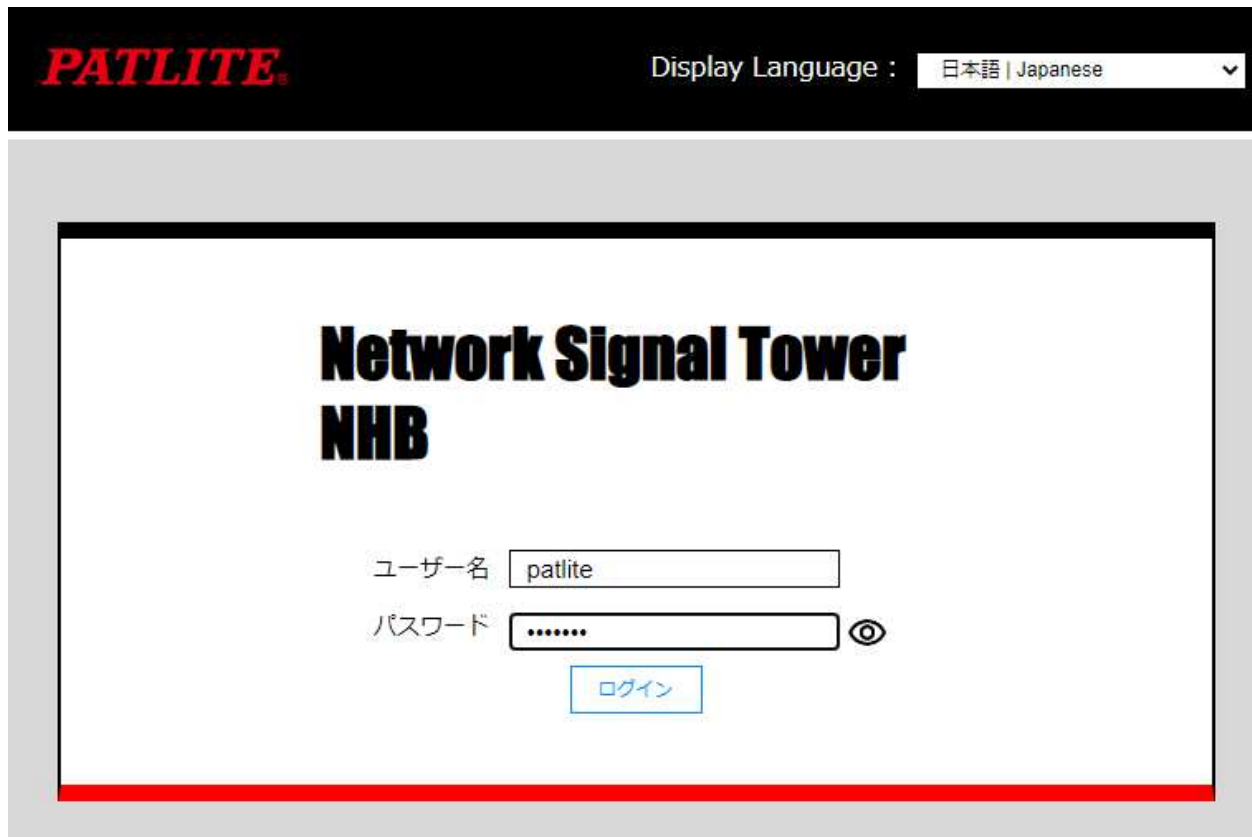
SNMP通知 無効 有効

HTTPコマンド送信 無効 有効

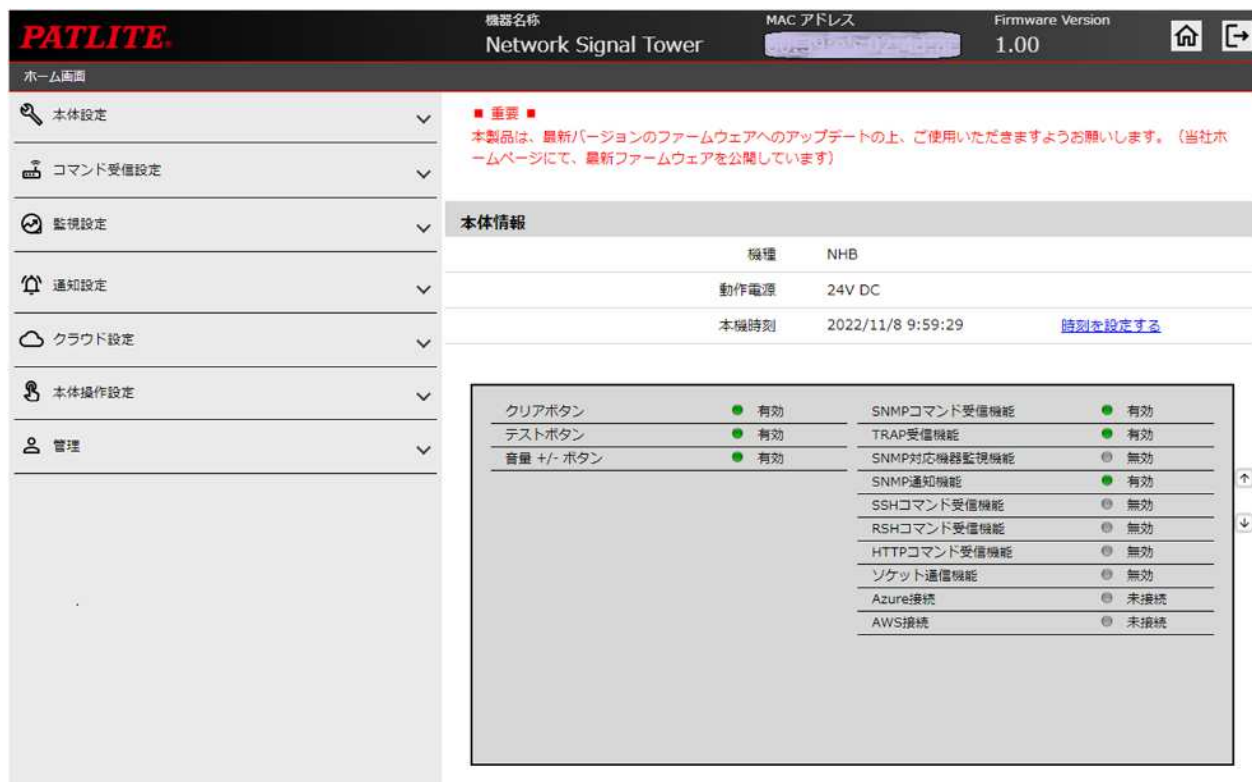
MQTT送信 無効 有効

RSH/SSHクリア時通知設定

ネットワーク制御信号灯(NHB4-3-RYG)を起動します。ログイン画面でユーザ名欄に「patlite」、パスワード欄に「patlite」と入力後、ログインします。



Webセットアップツールの初期画面が表示されます。



DHCPを利用する場合(設定反映のためネットワーク再起動が必要です)
 “本体設定”の“ネットワーク設定”画面で、設定方法として「自動設定」を選択します。また、ホスト名に「r[]」を入力し、「設定」ボタンをクリックします。

PATLITE Network Signal Tower MAC アドレス [] Firmware Version 1.00
 本体設定 > ネットワーク設定
 機能の有効化 ネットワーク設定
 時刻設定
 基本設定
 コマンド受信設定
 監視設定
 通知設定
 クラウド設定
 本体操作設定
 管理

IPv4
 設定方法 手動設定 自動設定
 IPアドレス []
 サブネットマスク []
 デフォルトゲートウェイ []
 DNSサーバーアドレス 0.0.0.0

IPv6
 設定方法 手動設定 自動設定
 IPv6リンクローカルアドレス []
 IPアドレス []
 プレフィックス長 []
 デフォルトゲートウェイ []
 DNSサーバーアドレス []

ホスト名
 ホスト名 [r[]]

固定IPを利用する場合(設定反映のためネットワーク再起動が必要です)
 “本体設定”の“ネットワーク設定”画面で、設定方法として「手動設定」を選択しIPアドレスなど必要な情報を設定します。また、ホスト名に「r[]」を入力し、「設定」ボタンをクリックします。

PATLITE Network Signal Tower MAC アドレス [] Firmware Version 1.00
 本体設定 > ネットワーク設定
 機能の有効化 ネットワーク設定
 時刻設定
 基本設定
 コマンド受信設定
 監視設定
 通知設定
 クラウド設定
 本体操作設定
 管理

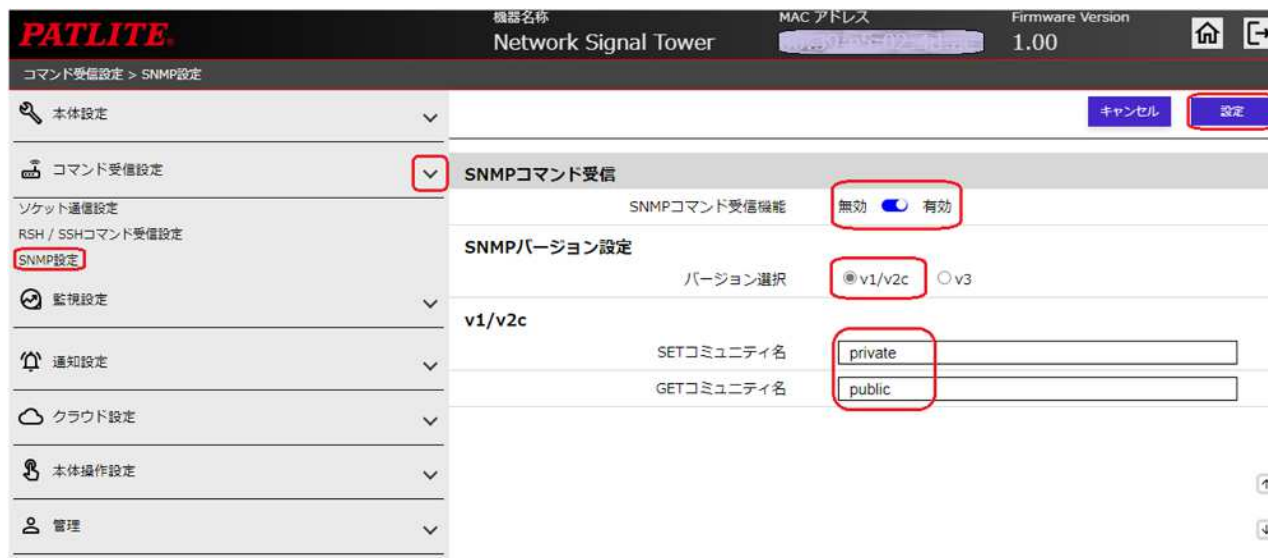
IPv4
 設定方法 手動設定 自動設定
 IPアドレス [192.168.1.10]
 サブネットマスク [255.255.255.0]
 デフォルトゲートウェイ [192.168.1.1]
 DNSサーバーアドレス 0.0.0.0

IPv6
 設定方法 手動設定 自動設定
 IPv6リンクローカルアドレス [fe80::...]
 IPアドレス []
 プレフィックス長 []
 デフォルトゲートウェイ []
 DNSサーバーアドレス []

ホスト名
 ホスト名 [r[]]

“コマンド受信設定”の“SNMP設定”画面で以下の設定を行い、「設定」ボタンをクリックします。

- SNMPコマンド受信
SNMPコマンド受信機能：「有効」を選択
- SNMPバージョン設定
バージョン選択：「v1/v2c」を選択
- v1/v2c
SETコミュニティ名：「private」を入力
GETコミュニティ名：「public」を入力



“通知設定”の“SNMP通知設定”画面で以下の設定を行い、「設定」ボタンをクリックします。

- SNMP通知共通設定
SNMP通知機能：「有効」を選択
送信回数：TRAPの送信回数を入力
共通送信TRAPコミュニティ名：「public」を入力
- SNMP通知設定
通知先アドレス：「トラップ送信先のIPアドレス」を入力
種別：「v2c - Trap」を選択



“監視設定”の“TRAP受信設定・基本設定”画面で以下の設定を行い、「設定」ボタンをクリックします。

- TRAP受信基本設定
TRAP受信機能：「有効」を選択
- SNMPバージョン設定
バージョン選択：「v1/v2c」を選択
- v1/v2c
受信TRAPコミュニティ：「public」を入力

The screenshot shows the configuration page for a PATLITE Network Signal Tower. The breadcrumb trail is 監視設定 > TRAP受信設定 > 基本設定. The interface includes a top header with device name (Network Signal Tower), MAC address, and firmware version (1.00). A left sidebar contains a navigation menu with '監視設定' expanded and '基本設定' selected. The main content area shows three sections: 'TRAP受信基本設定' with 'TRAP受信機能' set to '有効' (checked); 'SNMPバージョン設定' with 'バージョン選択' set to 'v1/v2c' (checked); and 'v1/v2c' with '受信TRAPコミュニティ' set to 'public'. 'キャンセル' and '設定' buttons are visible at the top right.

「監視設定」の「TRAP受信設定・受信設定」画面で以下の設定を行い、「設定」ボタンをクリックします。

- 受信TRAPグループ設定1
 グループ名称：任意のグループ名を入力
 TRAP通知元アドレス：TRAPの通知元IPアドレスを入力
- グループ1 - TRAP受信時動作設定
 SNMP通知：「無効」を選択
 その他、TRAP受信時の動作を設定

「グループ1 - TRAP受信時動作設定」はページの一番下にあります。画面スクロールなどで表示・設定してください。

機器名称: Network Signal Tower | MAC アドレス: [redacted] | Firmware Version: 1.00

監視設定 > TRAP受信設定 > 受信設定

受信TRAPグループ設定1

グループ名称: CMGR_APL_ERROR

1-1 TRAP通知元アドレス: [redacted]

TRAP番号: [redacted]

variable-bindings1: OID: [redacted], 型: integer, 値: [redacted]

variable-bindings2: OID: [redacted], 型: integer, 値: [redacted]

機器名称: Network Signal Tower | MAC アドレス: [redacted] | Firmware Version: 1.00

監視設定 > TRAP受信設定 > 受信設定

グループ1 - TRAP受信時動作設定

赤: 点灯

黄: 点滅パターン1

緑: 変化なし

青: 変化なし

白: 変化なし

ブザー: 停止

メール送信: 無効 有効

SNMP通知: 無効 有効

HTTPコマンド送信: 無効 有効

MQTT送信: 無効 有効

“本体操作設定”の“クリア動作設定”画面で以下の設定を行い、「設定」ボタンをクリックします。

- クリアボタン設定
クリアボタン：「有効」を選択
- クリアボタン押下時通知設定
SNMP通知：「有効」を選択
段階クリア：「一括クリア」を選択

機器名称: Network Signal Tower | MAC アドレス: [REDACTED] | Firmware Version: 1.00

本体操作設定 > クリア動作設定

本体設定

コマンド受信設定

監視設定

通知設定

クラウド設定

本体操作設定

クリア動作設定

テストボタン設定

信号灯操作

管理

クリアボタン設定

クリアボタン 無効 有効

クリアボタン押下時通知設定

メール送信 無効 有効

SNMP通知 無効 有効

HTTPコマンド送信 無効 有効

MQTT送信 無効 有効

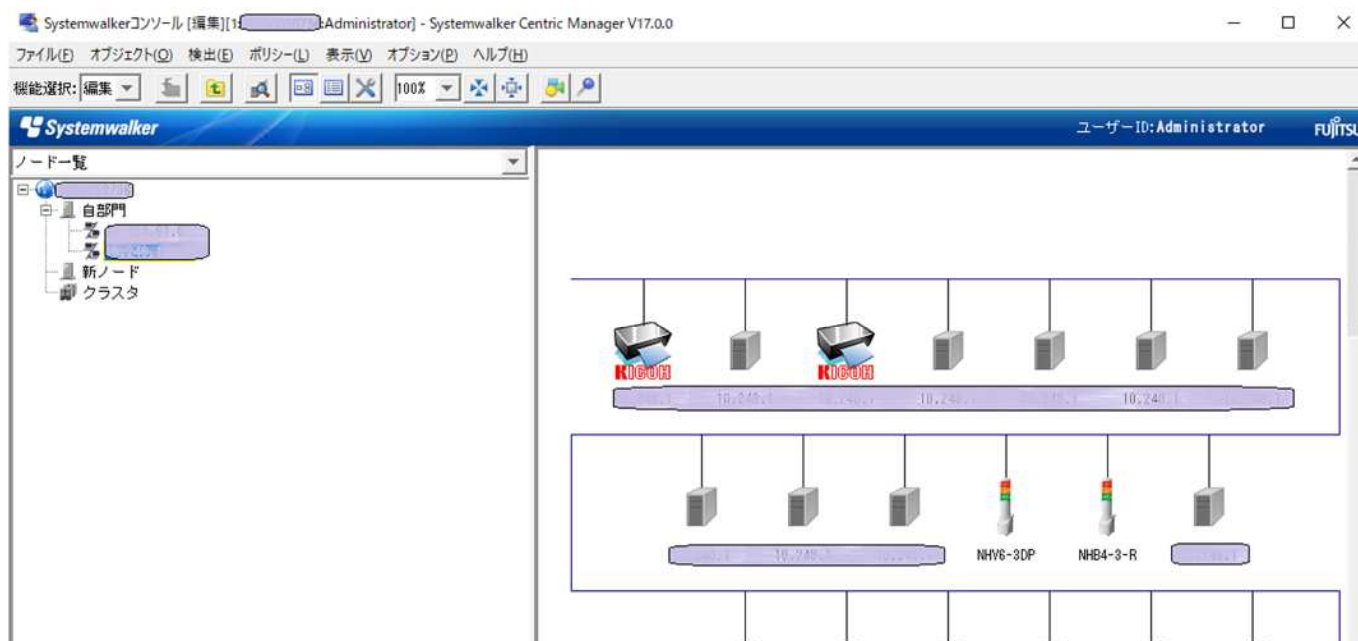
段階クリア 一括クリア 2段階クリア

信号灯クリア

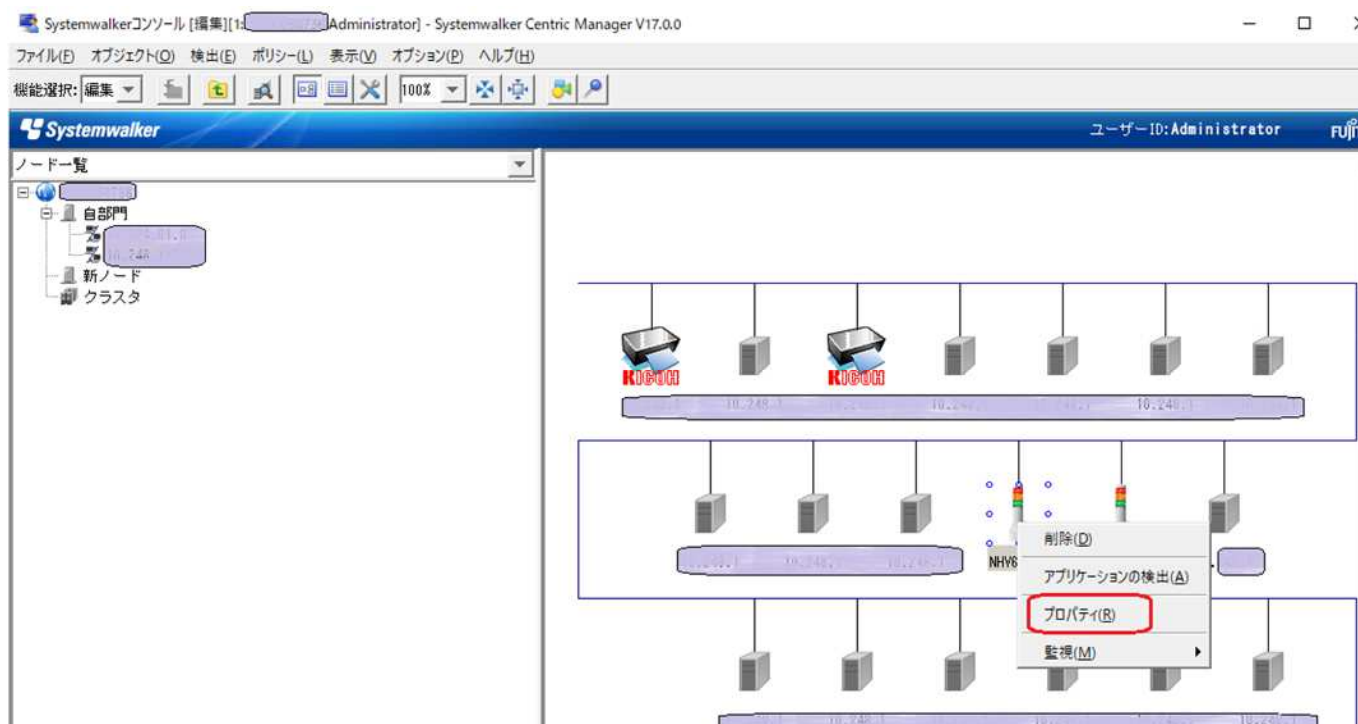
赤	無効 <input type="checkbox"/>	有効 <input checked="" type="checkbox"/>	
黄	無効 <input type="checkbox"/>	有効 <input checked="" type="checkbox"/>	
緑	無効 <input type="checkbox"/>	有効 <input checked="" type="checkbox"/>	
青	無効 <input type="checkbox"/>	有効 <input checked="" type="checkbox"/>	
白	無効 <input type="checkbox"/>	有効 <input checked="" type="checkbox"/>	

SNMPクリア時通知設定

Systemwalker Centric Manager からネットワーク制御信号灯(NHV6-3DP-RYG/NHB4-3-RYG)に対して、イベントをSNMP トラップで転送します。また、イベントが通知されたネットワーク制御信号灯(NHV6-3DP-RYG/NHB4-3-RYG)に対し、クリアボタンが押されたタイミングで、ネットワーク制御信号灯(NHV6-3DP-RYG/NHB4-3-RYG)からSystemwalker Centric Managerへ、イベントのSNMP トラップを転送します。
 ※ここではNHV6-3DP-RYGに対する設定例を示します。
 Systemwalker Centric Managerの管理コンソール画面を表示し、機能選択を「編集」モードにします。



ノード(NHV6-3DP-RYG)のアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択します。



“基本情報”として、表示名や説明等を記載し(任意) OKボタンをクリックします。

ノードプロパティ[1: Administrator]

電源制御 | 詳細情報 | ビデオ | アイコン
Systemwalker Centric Manager | Systemwalker Operation Manager

基本情報 | ネットワーク | インタフェース | 監視ポリシー | OS

表示名: NHV8-3DP-RYG

説明: サーバライト [ネットワーク表示灯]

クラスタ名:

ベンダー名: NoEntry

マシン種別一覧:

Device

追加... 削除

OK キャンセル ヘルプ(H)

“ネットワーク”では、ホスト名(IPアドレス)、コンピュータ名、Rコミュニティ名、Wコミュニティ名等を記載します。
また、有効なSNMPエージェントのバージョンに「SNMPv2C」を選択し、OKボタンをクリックします。

ノードプロパティ[1: Administrator]

電源制御 | 詳細情報 | ビデオ | アイコン
Systemwalker Centric Manager | Systemwalker Operation Manager

基本情報 | ネットワーク | インタフェース | 監視ポリシー | OS

ホスト名:

コンピュータ名:

Rコミュニティ名: private

Wコミュニティ名: public

DHCP

RAS

INTERNET

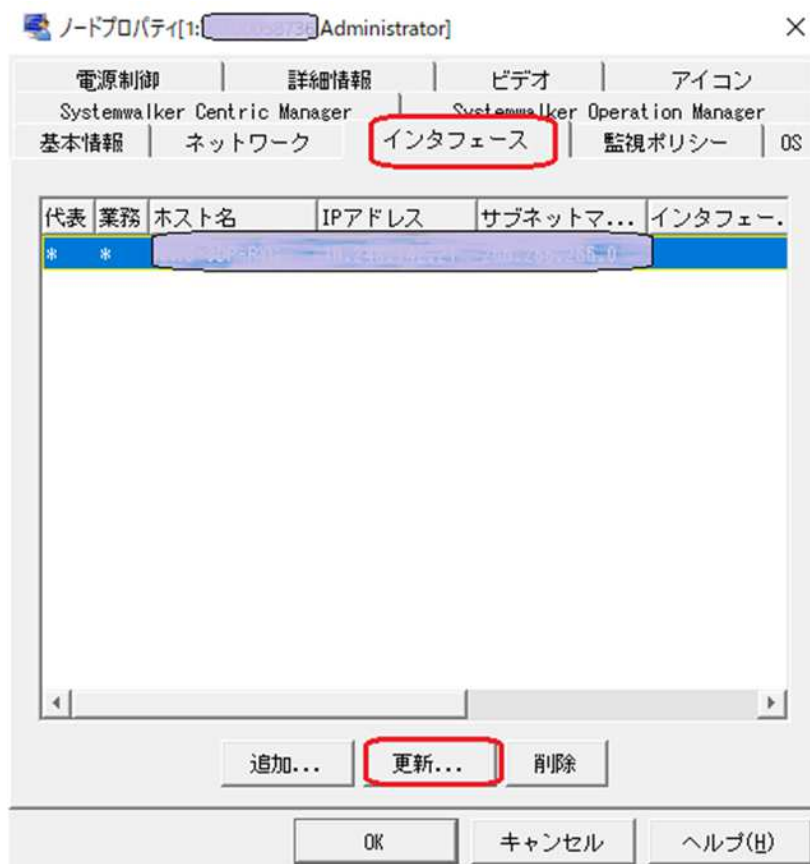
MIB2 SysDesc:

有効なSNMPエージェントのバージョン: SNMPv2C

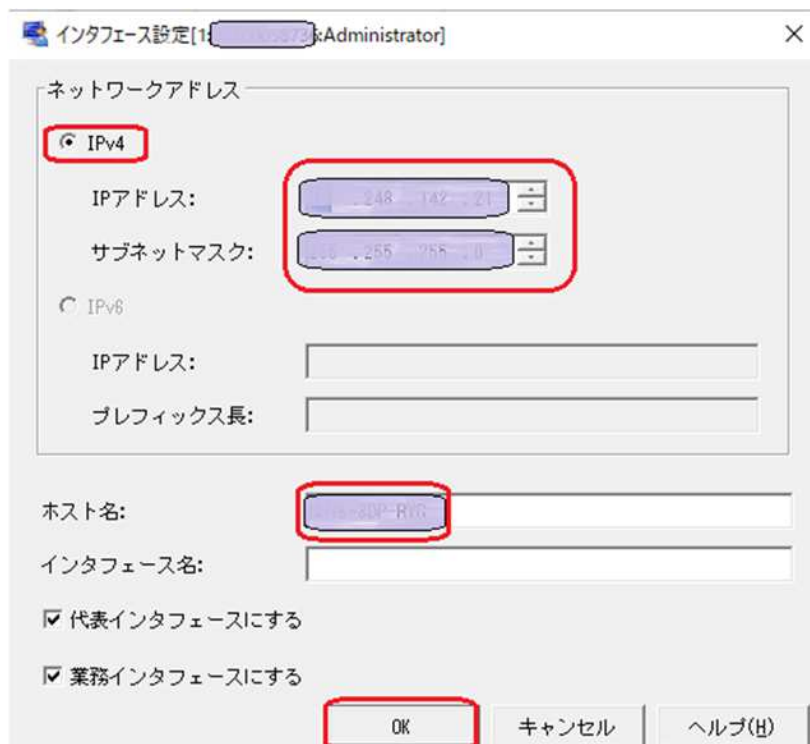
SNMPv3の設定: 詳細...

OK キャンセル ヘルプ(H)

“インターフェース”では、「更新..」を選択します。



“インターフェース設定”で、「IPv4」を選択し、IPアドレス、サブネットマスク、ホスト名（IPアドレスでも可）を入力し、OKボタンをクリックします。



Systemwalker Centric Manager の管理画面からイベントの自動アクション/SNMPトラップを設定します。イベント発生時にSNMPトラップを発行するため、“イベント”メニューの“イベント定義/アクション定義”の“イベントの特定”でホスト名を選択した後、“通知/実行アクション”を選択します。

イベント定義/アクション定義[1:Administrator]

イベントの特定 | メッセージ監視アクション | **通知/実行アクション**

メッセージを特定する条件を設定します

ホスト名の特定(S)

- 特定しない
- ホスト名 192.168.75.1
- 自システム
- 全ての他システム

メッセージテキストの特定(T)

エラー種別、ラベル、テキストに分割せずにメッセージを特定します。

- 特定しない
- メッセージ

詳細設定(D)...

OK キャンセル 適用(A) ヘルプ(H)

“詳細設定”を選択します。

イベント定義/アクション定義[1:Administrator]

イベントの特定 | メッセージ監視アクション | **通知/実行アクション**

メールによる通知を行う(M)

アドレス:

アプリケーションを起動する(P)

起動ファイル: (パラメタを含む)

音声による通知を行う(U)

通知先:

詳細設定(D)...

OK キャンセル 適用(A) ヘルプ(H)

“アクション定義(詳細)”で、「SNMPトラップを発行する」のチェックボックスを選択し、ホスト名を入力します。また、「メッセージをトラップで送信する」のチェックボックスを選択しOKボタンをクリックします。

アクション定義 (詳細) [1: 1058730 Administrator] ×

メール	アプリケーション起動	音声通知	ショートメール
ポップアップ	イベントログ出力	リモートコマンド	SNMPトラップ

SNMPトラップを発行する(I)

定義詳細(E)

実行方法の指定(X)

上位優先 常時実行

トラップ送信先(S)

コミュニティ名:


ホスト名:

10.3.3-RYG

メッセージ(M)

メッセージ:

メッセージをトラップで送信する(E)


FUJITSU